

住宅用火災警報器等の贈呈式が行われました

一般財団法人全国消防機器協会より住民の防火に対する意識の向上と住宅用火災警報器等の普及を目的とし、高齢者世帯に向け住宅用火災警報器等を配布される事業で、全国から多数の応募があった中から「湯浅町重要伝統的建造物群保存地区四地区自主防災連絡協議会」がモデル地区に選出され、9月30日㊦に贈呈式が行われました。



▲モデル地区の半邊会長と梅本消防長

■住宅用火災警報器を取り付けていますか？

住宅用火災警報器は平成23年から全ての住宅に設置が義務付けられています。火災を早期発見し、住宅火災による被害を最小限にとどめ、あなたの大切な家族や自分自身の命を守ることができます。

■住宅用火災警報器の寿命を知っていますか？

住宅用火災警報器設置後10年が経過すると本体の劣化や電池切れなどで火事を感じしないおそれがあります。定期的な作動確認をお願いします。異常があった場合はすぐに交換しましょう。

湯浅駅前第1駐輪場がオープンします！

㊦ 政策企画課政策企画係(15番窓口)
☎63-2552

8月にオープンした第2駐輪場に続いて、まもなく湯浅駅前に第1駐輪場がオープンします。

今までご利用いただいていた臨時駐輪場は全て閉鎖します。今後は右記の2つの駐輪場をご利用ください。

湯浅駅前では、更なる賑わいを創出していくため、老若男女を問わず、どなたでも憩える場としておちゃと公園を整備しているところです。

近隣の皆様には、ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。



▲湯浅駅前第1駐輪場(10月22日現在)



明治安田生命保険相互会社と包括連携協定を締結しました

10月1日㊦、明治安田生命保険相互会社と湯浅町は、健康づくり・生活習慣病予防・がん対策・その他の健康増進に関する取組を推進するに当たり、相互に連携・協力し、町民の健康増進や町民サービスの向上を図るための包括連携協定を締結しました。

今後は、健康分野のほか、結婚・出産・子育て、産業・観光振興などの分野において協力を進めていきます。



▲松尾和歌山支社長(左)、上山町長(右)

寄附金贈呈式が行われました

明治安田生命保険相互会社からの寄附金贈呈式が行われ、松尾和歌山支社長から町長に寄附金目録(105,500円)が贈呈されました。

寄附金は、より豊かな地域社会づくりに貢献することを目的に、明治安田生命保険相互会社が取り組んでいる「地元元気プロジェクト」の一環でご寄附いただいたもので、安心・安全のまちづくりの推進に活用されます。



防犯荣誉銅章受賞

有田地区地域安全協議会湯浅支部副支部長の岩倉正氏が、多年にわたり地域安全活動に尽力したことが認められ、全国地域安全中央大会において防犯荣誉銅章を受賞されました。

受賞の伝達は、10月12日㊦和歌山県庁にて行われました。



大人の女性の旅をナビゲートする情報誌「月刊旅色」の撮影を行いました

10月11日㊦、12日㊦の2日間、月刊旅色の撮影を行いました。今回は女優の中村ゆりさんがナビゲーターを務め、伝建地区や湯浅美味いもん蔵など町内各所を案内します。11月25日㊦より月刊旅色ホームページにて公開されますので、ぜひご覧ください。

